

韓国農林畜産食品部プレスリリース 2021年8月16日 20時53分

## 江原麟蹄郡(インジェ)養豚農場で、アフリカ豚熱病 (ASF) の発生に伴う防疫強化対策推進

[https://www.mafra.go.kr/FMD-](https://www.mafra.go.kr/FMD-AI2/2227/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE8JTJGYmJzJTJGRk1ELUFJMjUyRjQyNSUyRjMyNzgZMSUyRmFydGNsVmlldy5kbyUzRg%3D%3D)

[AI2/2227/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE8JTJGYmJzJTJGRk1ELUFJMjUyRjQyNSUyRjMyNzgZMSUyRmFydGNsVmlldy5kbyUzRg%3D%3D](https://www.mafra.go.kr/FMD-AI2/2227/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE8JTJGYmJzJTJGRk1ELUFJMjUyRjQyNSUyRjMyNzgZMSUyRmFydGNsVmlldy5kbyUzRg%3D%3D)

### 1. 発生状況

□アフリカ豚熱対策本部（本部長キム・ヒョンス農林畜産食品部長官、以下「本部」）は、8月16日に江原麟蹄（インジェ）郡の養豚農場\*で、アフリカ豚熱が追加で確認されたことを明らかにした。

\*発生農場（約1,736匹飼育）から3km内に豚農場なし、10km内に1件（約5.7km）

□今回の追加発生農場は8月7日、江原道高城郡発生農場と疫学関連があり、8月25日まで出荷などの移動制限がされており、対象となっていた定期検査\*で陽性が確認された。

\*疫学関連農場は3週間にわたって3回精密検査を実施

○当該農場は8月8日に1回目の検査で陰性であり、8月8日以降の汚染源の侵入要因について重点的に疫学調査を実施する計画である。

### 2. 初動措置

□キム・ヒョンス本部長は、江原道麟蹄郡の養豚農場でアフリカ豚熱が発生したことによる緊急会議を8月16日に開催。

□今回も母豚）でアフリカ豚熱が確認されたことから農場の母豚管理をさらに強化。

○江原道内の養豚農場 200件余りに対して自治体担当職員により、母豚管理上の不十分事項について業界団体と連携して集中的に指導。

#### <農場における衛生管理不十分事項>

□母豚舎外部→母豚舎内部への移動

- ①（人）防護服未着用と手を消毒・長靴履き替え不履行
- ②（機器）カートなどの運搬ツールの消毒措置不十分
- ③（物品）薬品・飼料などの外部物品搬入時の消毒措置不十分

□農場外部→農場内部

- ①（車）主出入口消毒未実施、未申告の一般工事車両の農場進入・消毒未実施、農場部出入口運営・消毒器未設置などの車両管理・消毒不十分
- ②（高リスク地域出入り）農場外の高リスク地域での営農活動
- ③（野生動物対策）堆肥舎の防鳥ネット破損による野鳥などの媒介動物の対策不十分
- ④（雨水流入）外部フェンス・排水路未整備などに雨水などの外部汚染源の流入懸念

- （高リスク農場）江原麟蹄発生農場周辺\*でイノシシにおけるアフリカ豚熱が確認されており、イノシシにおけるアフリカ豚熱の発生が増加していることから、イノシシ発生周辺の養豚農場 180 戸余り\*\*について特別管理を実施する。

\*直近イノシシ ASF 陽性検出ポイント（'21 .8.11）と約 800m の距離

\*\*野生イノシシ ASF 発生地点の半径 10km 以内に位置する農場

- これらの農場に対して衛生管理レベルの点検を実施して不十分な部分については、集中的な指導を通じて対応を指示。
- また、イノシシにおいてアフリカ豚熱病が検出された日から 1 ヶ月間母豚舎への立ち入り禁止、豚の出荷前母豚全数検査等を実施する。

### 3. 豚肉の需給について

- 今年豚肉の供給は最近 5 年間で最も高い水準にあり\*、新型コロナウイルスが 19 年に発生して以降家庭での需要が持続的に高く価格はやや高い水準\*\*にある。

\*1～7 月の豚と殺（万頭）：

（平年）938.9、（'20）1,063 →（'21）1,050（平年比 11.8%↑、前年比 1.2%↓）

\*\*卸売価格（ウォン/ kg）：（5 月）4,991 →（6 月）5,204 →（7 月）5,138（平年比 7%↑）

- 我が国の繁殖母豚\*（1,115 万頭）は前年より増加しており供給余力は十分な状況であり、-今回の江原道麟蹄郡発生農場は、月平均 173 頭（今年の豚月に平均と殺頭数 150 万頭の 0.01%レベル）を出荷しており、需給に与える影響はない見込みである。

\*繁殖母豚（21 年 6 月に基準、統計庁）：（豚）1,115 万（平年比 0.4%↓、前年比 0.6%↑）

- 今回のアフリカの豚熱病発生とは無関係の農場においては、通常の豚肉の供給が行われる見通しである。

### 4. 要請事項

- 本部は「最近、野生のイノシシ陽性検出率が昨年に比べて 72%\*増加するなど、急増しており、江原地域が広範囲に汚染されていると判断される」と説明している。

\*最近（6.1～8.15）、野生イノシシ検出：（'20）75 件 →（21）129 件（72%↑）

- 本部は

- 養豚農家は耕作地の出入りや営農活動による汚染源の農場内流入遮断

- 豚舎出入り前室で手を消毒・長靴履き替え、カ母豚社-堆肥舎間の移動動線の集中消毒などの基本的な防疫上の留意点の遵守

を要請した。